

島田小学校だより

5月号 令和6年5月20日発行

文責 校長 青砥 玉枝

学校教育目標

『しなやかな感性をもち、
真剣に学び、
未来に向かう島田っ子の育成』

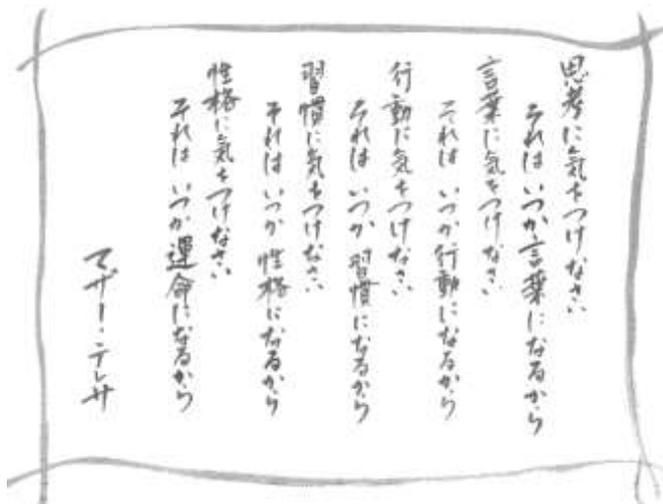


新緑が美しい5月です。敷地内の植物の若葉は本当にさわやかな緑で、自然の力強さをパワーに変えて私達に届けてくれます。1年生は、植木鉢に朝顔の種をまきました。2年生は、栽培園に野菜の苗を植えたり、植木鉢にミニトマトの苗を植えたりしました。朝登校すると、丁寧に水やりを行っている姿を見かけます。丁寧にかかわっていると植物はきちんと応えてくれ、朝顔の芽が出始めたり、ミニトマトには、黄色い花が付き始めたりしてきています。3年生は、キャベツの葉についているモンシロチョウの卵・幼虫・さなぎの観察をしていきます。生き物に触れ、丁寧にかかわることで、生き物から学ぶことはたくさんあります。

「未来に向かう島田っ子の育成」のために

大人が過ごしてきた時代からは想像できないくらいの変化の激しい時代を生きていく令和の子ども達。これから生きる子ども達に伝えたいことは、自分を信じて様々なことに挑戦しながら生きることを楽しんでほしいということです。学校では、研究主題を『自ら学び、ともに高め合う子どもの育成』～ICTの効果的な活用を通して～』と掲げ、1年間取り組むことにしています。重点目標として『子どもの主体性を育む』としています。

マザーテレサは、左に示すような名言を残しています。考え方が「言葉」に現れ、「言葉」が行動や習慣にも影響し、その人の運命にまで繋がっていくと伝えていきます。私達大人が日頃使っている言葉が、子ども達の思考、意欲、行動、成果に影響を与えていることは確かです。子ども達の主体性を育てていくためにも、日頃から言葉に意識を向け、温かく、前向きで豊かな言葉が使えるように、よりよい言語環境をともにつくっていきましょう。よろしくお願いいたします。



私は、近年「コーチング」を勉強しています。コーチングとは、教えたり、こちらの意見を押し付けたりすることなく、相手の自発性を引き出しながら、相手の目標達成を支援していくコミュニケーションです。一年間連載していく予定にしています。言葉がけについて少しでも考える機会にいただければと思います。



言っていませんか？(やる気を引き出さない言葉) 1

「勉強しなさい」がやる気をなくす！

子どもころ、こんな覚えはありませんか？「やっぱり宿題やってから遊ぼうかな」と思っていたところに、「さっさと宿題やってしまいなさい。」と親から一言。その瞬間にやる気がうせてしまう。本当に不思議ですね。自分でも「やろう」という気持ちになっていたのに、人から言われると急にやりたくなくなるという瞬間があります。特に、子ども達は、「やれ」といったことはやらないくせに、「やるな」と言ったことはやってみたくなるようですね。人はどうやら人から指図されると余計に自発的になれないようなのです。

(「言葉ひとつで子どもが変わる」石川尚子著より引用)



島田っ子の活動(HPには、この他の記事も掲載しています)

学校での取組や様子について、島田小学校ホームページに掲載しています。下のQRコードからもみることができます。



5・6年 陸上大会練習・当日の成績



3年 交通安全教室

自転車に安全に乗るための学習をしました。

<陸上大会入賞者>

全男 80H 5位 []さん 5年男 100M 3位 []さん
 6年男 100M 8位 []さん 5年女 600M 2位 []さん
 5年男 1000M 2位 []さん、3位 []さん、4位 []さん
 6年女 800M 3位 []さん、6位 []さん
 6年男 1000M 2位 []さん 5年男 400M リレー 1位 島田小
 6年女 400M リレー 1位 島田小 6年男 400M リレー 1位 島田小

4年 たけのご学習

地域の人に教わって、島田名産のたけのご掘りに挑戦しました。



1年生を迎える会

6年生が計画・準備をしてくれました。



【5月・6月の主な行事・活動予定】

- 5月 27日 運動会全体会 色別会
- 28日 5年宿泊学習(サンレイク～29日)
- 30日 運動会色別会 SC来校
- 31日 プール掃除 4～6年 こ保幼小連絡会
- 6月 3日 色別会
- 4日 3年梨の袋掛け 1年田植え
- 5日 色別会
- 6日 運動会予行練習
- 8日 なかよし運動会
(☂の場合は弁当持参で月曜授業日)
- 10日 振替休業日
- 12日 なかよし運動会予備日 体力テスト
- 14日 音楽鑑賞会 4～6年(アルテピア)
- 19日 授業公開日

4・5月の生活目標

「気持ちのよい挨拶をしよう」

4月の入学式でもお話ししました。挨拶は、人と人の心をつなぐ「魔法の言葉」です。にこっと笑顔で挨拶をすると、みんなも笑顔になれます。人に言われてから返すのは、返事です。挨拶は、自ら主体的に声をかけることができ本物です。学校でも、家庭でも、地域でも気持ちのよい挨拶が響くように、私達大人から、お互いに笑顔で進んで声をかけあっていきましょう。

<寄贈のお知らせ> 有効に使用させていただきます

- ・プロテリアル様より図書カードの寄贈(42,000円)
- ・安来市篤志家様より図書カードの寄贈(50,000円)